

## 添付資料①

### 第19回「JAL 東福寺音舞台」出演者プロフィール

平原綾香

Ayaka Hirahara

ヴォーカル

稀代の若手女性ヴォーカリスト。2003年に「Jupiter」でデビューし、独自の日本語詩と圧倒的な歌唱力で一躍注目を浴びる。声域の広い声と雄大なイメージのサウンドで多くのファンを魅了。数々の賞を獲得する。テレビドラマや映画の主題歌、トリノ・オリンピックのイメージ曲等の音楽や、アルバムのリリースに全国ツアー、と精力的に活動し、期待感が各方面から一層高まっている。

呉汝俊(ウー・ルーテン)

Wu-Rujun

京胡

中国を代表する京胡演奏の第一人者。京劇の伴奏楽器であった古典楽器の京胡を独奏楽器として確立し、京胡による初の独唱独奏音楽会を北京で開催、高い評価を得る。雄大さを感じさせる演奏で多くのファンを魅了。また、演出家や役者、特に京劇の女形として大成功を収めるなど、多才ぶりを発揮。中国文化の最も注目すべきリーダーとして、各界で激賞されている。

マルコ・ベルティ

Marco Berti

テノール

イタリアで今最も注目されている若手テノール歌手。歌唱力は伝統的なイタリアの叙情的テナーとして際立ったものがあり、豊かな表現力も合わせて、オペラ界から高い関心を得ている。特筆すべきは、ドミンゴ指揮の「蝶々夫人」にメトロポリタン・オペラで出演し、その実力が認められたこと。欧米の著名な歌劇場から出演依頼を受けて、今後輝かしいオペラ・デビューを行なっていく。

パルマ・オペラ・アンサンブル

Parma Opera Ensemble

イタリア・パルマで名高いテアトロ・レージョを拠点にしている10人構成のオペラ・オーケストラ。1996年に結成。19世紀のオペラから、室内楽のためのクラシックのレパートリーを作り上げることを目的としている。国内外で高い評価を得、世界を舞台に活動中。全員がトップクラスのイタリアのオーケストラや室内管弦楽団で活躍する才能豊かなソリストである。

## 中国障害者芸術団

China Disabled People's Performing Art Troupe

中国障害者連合会という、国家機関に属する1987年に作られたアマチュアの芸術団体。中国各地6000万人の障害者の中から厳選された身体の不自由なアーティストが、生命への美しい憧れや堅忍の意志を表現するため、欧米を中心に公演を行なっている。今回は、2004年アテネ・パラリンピックの閉会式にも出演した、耳と口が不自由なダンサーが「千手観音」を披露する。

## 和楽器オーケストラあいおい

Japanese Traditional Music Orchestra "AI-OI"

東京藝術大学邦楽科の卒業生で結成された和楽器オーケストラ・グループ。松崎晟山(尺八)を中心とし、流派やジャンルを越えた若手邦楽演奏家が集まり、コンサート、ワークショップ、ファッションショーとのコラボレーション、また日本国内だけでなく海外に於いての演奏やウィーン・フィルハーモニー管弦楽団の首席奏者と共演する等、幅広い演奏活動を行なっている。

## 服部克久

Katsuhisa Hattori

音楽監督

日本の音楽界で最も成功した作曲家のひとり。作曲活動のかたわら、さまざまなジャンルの音楽監督やプロデューサー、また音楽祭の理事や審査員として精力的に活動を行なう。最近では、音楽家という枠を超え、イベント・プロデューサーやピアニスト、指揮者、司会者としてテレビ出演するなど、才気あふれる活躍が注目を浴びている。

以上